

第3回箱大会 ジュニア部門・総合部門 要項

初版公開日:2021年11月8日

1. 部門について

1.1 開催部門

本大会ではジュニア部門と総合部門が開催される。それぞれの部門ではさらに男子と女子の区分が設けられる。部門名を以下に示す。ただし、エントリー人数が3人以下の部門は、男女の区分を統合する場合がある。さらに、エントリー人数が0人の部門は当該年度の開催を中止する。

<ジュニア部門>

- ・男子ジュニア部門
- ・女子ジュニア部門

<総合部門>

- ・男子総合部門
- ・女子総合部門

1.2 出場条件

各部門の出場条件を以下に定める。

<ジュニア部門>

ジャグリング歴2年以内の者または歴4年以内で大会出場経験がない者。ここで述べる大会とは、以下の条件を全て満たすルーティンの発表会を指す。またオンライン上で開催されたものも含む。

- ・外部からの出場が認められるもの
- ・順位づけがされるもの

<総合部門>

出場条件は設けない。

<各部門共通>

- ・複数人での演技は認められない。ただし、補助は認める。
- ・同一人物がジュニア部門と総合部門の両方に出場することは認めない。
- ・男子/女子の区分は各自の性自認に委ねる。

2. 演技について

2.1 使用道具

使用する道具はシガーボックスであること。本大会におけるシガーボックスの定義を以下に示す。

- ・直方体であること。
- ・直方体の最も短い辺が30mm以上、最も長い辺が360mm以下であること。

なお、舞台装置や小道具については、後述の 5.重要禁止事項 に抵触しない限り、制限は設けませんが、これらを用いたジャグリングは審査の対象にはならない。

2.2 演技時間

演技時間と各部門での最短・最長演技時間の定義を以下に定める。

<演技時間>

以下に定める演技開始から演技終了間の時間を指す。

演技開始

- ・音楽再生の開始
 - ・音楽を使用しない場合は、事前に申告したタイミング
- ※音源の使用規定についてはエントリー時の注意事項にて詳述予定

演技終了

- ・フィニッシュポーズ、もしくはお辞儀
- ・演技スペースからの退場
- ・事前に申告した場合は、そのタイミング

<最短・最長演技時間>

ジュニア部門

2分30秒 ~ 5分

総合部門

3分 ~ 6分

2.3 準備と片付け

演技開始前の準備と演技終了後の片付けはそれぞれ1分以内で行うこと。演者側でアシスタントを用意することを認める。

3. 審査について

3.1 審査項目

審査項目は以下の4項目とする。

- ・難易度
- ・希少性
- ・完成度
- ・構成演出

<難易度>

演技中に行われた技のうち、成功と判断できる技・シークエンスが、どれだけ難しいかを審査する。難易度の審査対象の例として、以下の項目を挙げる。

- ・数
- ・バランス
- ・投げ方
- ・キャッチの仕方
- ・持ち方
- ・コンビネーション
- ・技密度

失敗からのリカバリーも、難易度が高いと判断されると審査対象となる。ジャグリング以外の技術は審査の対象ではないが、その行為がジャグリングの難易度に寄与すると判断されれば、審査対象となる。

<希少性>

国内においてあまり知られていない技について、その技の希少性を、将来性、発想力の高さ等の観点から審査する。ただし、演出面などのジャグリングに関係しない内容の希少性は審査対象外とする。

<完成度>

技がどれだけ安定しているか、また精度の高さを審査する。ドロップやミスは低評価につながる。失敗からのリカバリーについても、その完成度が高ければ高評価につながる場合がある。

<構成演出>

演技や技の流れ、ジャグリングと音楽や小道具、衣装との親和性等、演技全体の魅力を総合的に審査する。ジャグリングに関係のない技術もそれが全体的な演出をひきたてるものであれば、審査の対象とする。また、構成面における演出としての独創性についても、審査の対象となる。

3.2 審査員

審査員は、ジュニア部門は専門審査員による審査を、総合部門については、専門審査員と特別審査員の2種類の審査員による審査を行う。(文書末に付録として審査例を添付)

<専門審査員>

シガーボックスジャグリングをメインとしたジャグラーが、自身の経験・知識をもとに審査を行う。

<特別審査員>

シガーボックス以外の道具をメインとしたジャグラーが、他道具ジャグラーとしての視点から、直感的な審査を行う。

3.3 審査方法

審査方法はジュニア部門と総合部門において異なる。

<ジュニア部門>

①審査

専門審査員が審査を行う。専門審査員はそれぞれの審査項目について下記の配点で点数をつけて評価し、順位を決定する。

難易度 :25.0点
希少性 :25.0点
完成度 :25.0点
構成演出:25.0点

②演技時間に関する減点

最長演技時間を超えた、もしくは最短演技時間に不足している場合はその度合いに応じて以下の減点を行う。

1秒以上10秒未満	-1点
10秒以上30秒未満	-5点
30秒以上	失格

③同点の場合

以下の順番で順位を決定する。

- 1.演技時間に関する減点が少ない方を上位とする。
- 2.ドロップカウントが少ない方を上位とする。
※ドロップカウント:本大会ではドロップカウント専用のスタッフを用意する。
- 3.審査員の協議により決定する。

<総合部門>

①審査

専門審査員と特別審査員が審査を行う。各審査員による審査結果をもとに、最終審査により結果を決定する。

専門審査員による審査

それぞれの審査項目について下記の配点で点数をつけて評価し、順位を決定する。同点の場合は、③同点の項目に記された内容に準じて順位を決定する。またこの点数は、フィードバックとして希望する選手にのみ配布する。

難易度 :25.0点
希少性 :25.0点
完成度 :25.0点
構成演出:25.0点

特別審査員による審査

1位から6位までの順位をつける。点数による審査は行わない。

最終審査

それぞれの審査員による審査結果の順位に応じてポイントをつけ、合計し高いものから最終順位を決定する。必要があると判断した場合は、協議を行い、最終的には審査委員長が判断をする。

1位:10ポイント
2位: 5ポイント
3位: 4ポイント
4位: 3ポイント
5位: 2ポイント
6位: 1ポイント

②演技時間に関する減点

最長演技時間を超えた、もしくは最短演技時間に不足している場合は、その度合いに応じて最終審査結果から以下の減点を行う。

1秒以上10秒未満	-1ポイント
10秒以上30秒未満	-5ポイント
30秒以上	失格

③同点

同点は専門審査員の結果に従い順位を決定する。専門審査員の結果が同点であった場合は以下の順番で順位を決定する。

- 1.演技時間に関する減点が少ない方を上位とする。
- 2.ドロップカウントが少ない方を上位とする。
- 3.審査員の協議により決定する。

4 表彰

それぞれの部門において、出場者の上位3名を入賞者として表彰する。ただし部門の出場者が3人以下の場合、以下の通りに表彰を行う。

- ・出場人数が2～3人の場合、優勝者のみ
- ・1人の場合、優勝にふさわしいかの協議を行う。

5 重要禁止事項

以下の行為を禁止とする。重要禁止事項に抵触した場合はその時点で失格とする。演技の中止を決定する場合もある。演技内容が重要禁止事項に該当するかの判断は審査長が権限を持つものとする。

- ・人間以外の動物を使用した演技
- ・火、薬品など危険物の使用
- ・会場内の人々に危害を加える可能性のある行為
- ・会場を深刻に傷つける、あるいは、汚す可能性のある行為
- ・公序良俗に反する演技、および、政治的・宗教的主張を含む演技
- ・そのほか審査長が禁止すべきと判断した場合。

6 その他

- ・本大会のジュニア部門、総合部門に関する事柄で、この要項に記載されていない事柄の判断については、全て審査長の判断となる。
- ・今後の活動において支障をきたすほどの深刻な違反と認める行為が確認された場合は、ペナルティー(出場禁止等)を与える場合がある。
- ・怪我や事故などに関しては責任を負わない。
- ・不明点などがあれば、運営へ連絡すること。

■更新履歴

初版:2021年11月8日

以上

次ページ以降に、付録として審査例を添付しています。

総合部門・審査例

1. 専門審査員は点数をつけ、順位を決定する。特別審査員は順位のみをつける。

専門審査

選手	専門審査員1		専門審査員2		専門審査員3	
	合計点数	順位	合計点数	順位	合計点数	順位
A	61	4	72	2	66	4
B	47	7	32	7	50	6
C	50	5	66	4	43	7
D (時間超過12秒)	80	2	70	3	82	1
E	83	1	87	1	79	2
F	48	6	50	6	63	5
G	79	3	62	5	72	3

特別審査

選手	特別審査員1	特別審査員2
	順位	順位
A	3	3
B	5	4
C	6	6
D	4	2
E	1	5
F	7	7
G	2	1

2. それぞれの順位に応じてポイントをつける。

専門審査

選手	専門審査員1			専門審査員2			専門審査員3		
	合計点数	順位	ポイント	合計点数	順位	ポイント	合計点数	順位	ポイント
A	61	4	3	72	2	5	66	4	3
B	47	7	0	32	7	0	50	6	1
C	50	5	2	66	4	3	43	7	0
D (時間超過12秒)	80	2	5	70	3	4	82	1	10
E	83	1	10	87	1	10	79	2	5
F	48	6	1	50	6	1	63	5	2
G	79	3	4	62	5	2	72	3	4

特別審査

選手	特別審査員1		特別審査員2	
	順位	ポイント	順位	ポイント
A	3	4	3	4
B	5	2	4	3
C	6	1	6	1
D	4	3	2	5
E	1	10	5	2
F	7	0	7	0
G	2	5	1	10

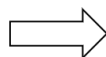
各順位ごとのポイントは右の通りである

順位	ポイント
1	10
2	5
3	4
4	3
5	2
6	1

3.審査員全員分のポイントを合計する。演技時間に関する減点があった場合はここで処理する。

合計ポイント

選手	合計ポイント
A	19
B	6
C	7
D (時間超過12秒)	27
E	37
F	4
G	25



演技時間に関する減点の処理

選手	合計ポイント
A	19
B	6
C	7
D (時間超過12秒)	22
E	37
F	4
G	25

4.ポイントの高い順に最終順位を決定する。

最終審査

選手	合計ポイント	最終順位
A	19	4
B	6	6
C	7	5
D (時間超過12秒)	22	3
E	37	1
F	4	7
G	25	2

同ポイントの場合、専門審査の結果に従い最終順位を確定

以上